



Public Domain

オージーアニマルに会いにいこう

オージーアニマルと聞いて、皆さんは何を最初に思い浮かべますか？カンガルーやコアラを思い浮かべる人が多いかもしれませんが、でも、オーストラリアにはほかにもユニークな動物がたくさんいます。ここではオーストラリアに生息するユニークな動物たちと、彼らに会えるスポットについてご紹介したいと思います！

★コアラに会いたい！

@ZOOM&ワイルドライフドーム

(Cairns ZOOM and Wildlife Dome)

まずはコアラ！ということでコアラのご紹介をします。

コアラはオーストラリアに生息する有袋類の動物で、ユーカリの葉を食べて暮らします。1日に20時間くらい眠り、夕方ごろに活動を始めます。長い時間眠るのは、餌であるユーカリに含まれる栄養分が少ないので、寝ることでエネルギーを温存するため、と言われています。メスはおなかの袋(育児嚢)で約6か月間赤ちゃんを育てます。

そんなコアラに会える ZOOM&ワイルドライフドームは、ケアンズにあるアスレチックと動物園の一体型施設です。この施設では飼育員さんがコアラを抱いてその習性を説明してくれるイベント・プレゼンテーションがあります。イベント中はコアラを間近で見るチャンス！日本ではガラス越しにしか撮れない写真も、ここでなら直接撮れるようです。



この ZOOM&ワイルドライフドームにはコアラのほかにも様々な動物がいますが、ぜひ見てみたいのが‘ベトン’です。ベトンはコアラと同じく有袋目の仲間で、ネズミカンガルーともよばれます。ベトンは夜行性で、夕方以降は追いかけてこをしたりコーンをかじったりと、愛らしい姿が見られるそうです。

◀ルーファスベトン

ZOOM&ワイルドライフドーム HP より
(<http://www.cairnszoom.com.au>)



ZOOM&ワイルドライフドーム HP より
(<http://www.cairnszoom.com.au>)

★クロコダイルに会いたい！

@Hartley's Crocodile Adventures

ワニはクロコダイル、アリゲーター、ガビアルの 3 種類に分類されますが、クロコダイルは 3 種類のワニの中で最も獰猛といわれています。クロコダイルは下顎の歯が上顎の外に飛び出していること、そして歯の先が鋭くとがっていることを特徴とし、鱗に熱を感知する器官を備えているため温度変化に敏感に反応する性質をもちます。

さて、クロコダイルに会える場所・Hartley's Crocodile Adventures ですが、この施設は世界遺産の熱帯雨林指定エリア内に位置し、動物とともに大自然を満喫できる観光スポットとなっています。人気のラグーンボートクルーズでは、クロコダイルが放し飼いにされたラグーンをボートで探検することができ、参加者はクロコダイルの生態や習性をすぐそばで感じることができます。ボートからの餌付けは圧巻です！



◀Hartley's Crocodile Adventures HP より (<http://www.crocodileadventures.com/lagoon.html>)

この施設内にはクロコダイルの他にも、カソワリと呼ばれる熱帯雨林に生息する鳥が飼育されています。カソワリは、オーストラリアでは北東のケアンズという場所に生息している鳥で、日本ではヒクイドリとして知られています。日本にもカソワリ(ヒクイドリ)を展示している動物園はありますが、本施設では入園者が展示の中に入ったような感覚で見まわれるので、日本でみるより近くでカソワリを見られるかもしれません。

▶Hartley's Crocodile Adventures HP より
(<http://www.crocodileadventures.com/lagoon.html>)



★タスマニアデビルに会いたい！

@トロワナ野生動物園 (Trowunna Wildlife Park)

タスマニアデビルは、オーストラリアに固有の肉食の有袋類の動物です。人間による駆除やタスマニアデビルの間で流行した致死的な病気が原因でその個体数は減少し、現在絶滅危惧種に指定されています。体に比較して強い顎と鋭い歯をもち、死んだ動物を丸ごと食べることが知られています。集団で死肉をあさるときの鳴き声から、‘デビル’の名がついたといわれています。

トロワナ野生動物園では、タスマニアデビルの保護や繁殖を中心に、カンガルーやウォンバットの飼育をしています。タスマニアデビルやウォンバットはふれあいや抱っこもできます。

鳥取大学 3年 花本紗代子



▲▼Trowunna Wildlife Park Facebook より
(<https://www.facebook.com/trowunna/>)



↓参考にしました

TOMORROW is LIVED(コアラの生態)

(<http://www.tomorrow-is-lived.net/wildlife/marsupial/koala.html>)

NATIONAL GEOGRAPHIC 日本版

(<http://natgeo.nikkeibp.co.jp/nng/article/20141218/428858/>)

東京ズーネット(http://www.tokyo-zoo.net/topic/topics_detail?kind=news&inst=tama&link_num=23634)